

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
令和6年度事業点検・評価調査

4-Ⅱ-7

4-Ⅱ-7

章	第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備	取組項目	ガイドンス施設整備
節	Ⅱ. ガイドンス機能・ガイド体制の充実		
事業(施策)名	7 サテライトガイドンス施設整備	事業主体	佐渡市社会教育課
事業実施期間	H28～R6	関連団体	県文化課、佐渡市世界遺産推進課、佐渡市観光振興課
事業概要	【事業目的】 ○ 世界遺産の価値を分かりやすく来訪者へ伝えるため、メインガイドンス施設の整備状況に応じてサテライトガイドンス施設の整備を進める。 【事業内容】 ○ サテライトガイドンス施設の機能整理及び整備を進める。 【本計画終了時点のゴール】 ○ 令和4年度に引き続き、相川郷土博物館の耐震改修工事を行うとともに、佐渡奉行所跡整備工事に係る基本設計を行う。		
これまでの取組実績	【R2年度実績】 ○ 相川郷土博物館耐震改修工事の基本設計に必要な地盤調査や建物調査を実施した。 ○ 史跡専門家会議や文化的景観専門家会議にて相川郷土博物館耐震改修工事の基本設計案を示し、専門家から意見を得ながら設計を行った。 ○ 相川郷土博物館耐震改修工事の基本設計が完了した。 【R3年度実績】 ○ 相川郷土博物館の耐震改修工事実施設計および展示更新工事実施設計が完了した。 【R4年度実績】 ○ 相川郷土博物館耐震改修工事に着手し、内部解体により新たな痕跡等に基づく建物調査を踏まえた改修を行った。旧鉱山本部事務所東棟及び西棟の屋根葺き替え工事等が完了。 ○ 相川郷土博物館の展示工事に向けて展示資料の選定や解説パネル文章の作成を行った。 【R5年度実績】 ○ 相川郷土博物館耐震改修工事が完了。 ○ 相川郷土博物館の展示工事において、専門家による視察の結果、建物の文化財価値に配慮して展示内容に変更が生じ、令和6年度まで期間を延長した。 ○ 佐渡奉行所跡の御役所の整備工事基本設計を実施した。		
事業計画と実績	【R6年度計画】 ● 相川郷土博物館の展示工事を完了させ、近代佐渡鉱山の歴史や技術を学べるガイドンス施設としてリニューアルオープンする。 ● 佐渡奉行所跡の整備工事実施設計を実施する。 【R6年度実績】 ● 5/25に相川郷土博物館がリニューアルオープン。11月末時点で3,463人が来館。 ● 基本設計の結果、実施設計前に耐震基礎診断を実施する必要性が生じたため事業を一時中断した。		
事業評価	【ゴールに対する計画終了時の達成度】 [A・(B)・C] ◇ 相川郷土博物館の耐震改修工事および展示更新工事が完了し、リニューアルオープンした。佐渡奉行所跡は整備工事基本設計が完了したが、耐震基礎診断が必要となり事業が中断している。		
課題	■ 佐渡奉行所跡の整備計画を見直し、適切に改修工事を実施する必要がある。		

A: 予定を上回る進捗
B: 概ね予定どおり
C: 遅れている。